前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏(法人にあっては名称)						住	注 (法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 710 -8565				
名 倉敷市教育委員会 所						倉敷市西中新田640					
本票作成	部署	名:	教育委員会教育	<b>新施設課</b>							
主たる業	種った	<b>分類</b> ード	98 業種名:	地方公	務						
事業の 概 要	学校	教育	及びその他の教	育、学	習支援業	職員	: 4,200人				
県内の 主 な 工場等	番号		工場等の名称				所 在 地				
	1	ラ	ライフパーク倉敷				倉敷市福田町古新田940番地				
	2	市	<b>方立美術館</b>				倉敷市中央2丁目6番1号				
	3	倉!	會敷学校給食共同調理場				倉敷市西富井	‡1387番地	I		
	4	中	中央図書館				倉敷市中央2丁目6番1号				
	5	西	西中学校				倉敷市日吉町205				
	6	⑥ 茶屋町小学校			倉敷市茶屋町早沖445						
特定事業 の該当要		-	然料等原油換算1, 二場等の数		上 □ ②niス 41 所	, .	00台、タクシー2 巨両台数(②			換算3,(	000t以上 台)
温室効果な	ia 基	準年	三度(平成 29	年度)	(平成	30	)年度排出量	目標年月	度(平成	<del>à</del> 30	年度)
排出量			14, 368 t	CO <sub>2</sub>		14	4, 175 t CO <sub>2</sub>		14	, 224 t	CO <sub>2</sub>
	番	番号 工場等の名称					(平成 30 )年度排出量				
	(	1	ライフパーク創	禽敷			700 t CO <sub>2</sub>				CO <sub>2</sub>
<b>シ</b> ムマ 旧	(	② 市立美術館					295 t CO <sub>2</sub>				CO <sub>2</sub>
主な工場の排出量		③ 倉敷学校給食共同調理場					297 t CO <sub>2</sub>				
		④ 中央図書館					212 t CO <sub>2</sub>				
	(	⑤ 西中学校					205 t CO <sub>2</sub>				
	(	⑥ 茶屋町小学校					190 t CO <sub>2</sub>				
Je IX S		·画j	期間: 平	成 30	年度	~	平成 30	0 年度	(	1 筐	節年度)
削減目標   達成状? 		<b>~</b>	総排出量基準	( 30	)年度問	削減実績	責 目標肖	川減率	F	目標達成	戈
	)L		原単位基準		1.3	%	1.	0 %	☑ 達成		未達
	温	室効	果ガスの排出量と名	密接な関係	系をもつ値の内	内容	原	<b>原単位当たり</b>	排出量		
(原単位基 の削減目標	:準						基準年度 ( 30 )年度 目標年度				
選択してい場合に記入	る										
700 L1 (C   LL) (	.,					(	CO <sub>2</sub> /( )	CO <sub>2</sub> /(	)	CO <sub>2</sub> /(	)
(該当事業				I	~*\	7-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11	BB/平 和	(本/ ( 本 十	00 5	- III \ \-	± , L , J., &*
ベンチマー	` ⊢	对	象事業の名称		ベンチマーク	グ指標		(在(平成	30 年	三度) 這	達成率等
指標の状											
【削減状	況の目	]己	評価】								

- ・省エネ・温暖化対策研修の実施、管理標準の充実やエネルギー月報の運用開始等のソフト面に関する重点的な取組み、一部施設にて電力会社の変更(中国電力→F-Power)等により、温室効果ガス排出量の削減に取り組んだことが、温室効果ガス排出量削減に寄与した。
- 出量の削減に取り組んだことが、温室効果ガス排出量削減に寄与した。
  ・主要施設のエネルギー起源CO2排出量については、「省エネ・温暖化対策推進委員会」を年3回開催、また省エネ法に基づくエネルギー管理(省エネ推進研修会、管理標準の活用と充実、エネルギー月報の運用等)を重点的に行った結果、各施設における省エネ意識が向上し、運用改善対策が積極的に進められたことが、温室効果ガス排出量削減に寄与した。

## 【推進体制】

- ・温室効果ガス排出削減と省エネルギーを総合的に推進するため、「教育委員会省エネルギー推進会
- 議」を平成22年度より毎年運用している。 ・エネルギー月報の運用拡大やエネルギー管理標準の改定作業を継続して行い、組織的にエネルギー 管理の強化に取り組む。

【日煙削減蒸達成のために実施した世界及び合谷の取組】

【目標削減率達成のために実施	§した措置及び今後の取組】
工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
(平成30年度実施分) 小中学校、高等学校	屋内運動場の照明設備の高効率化(LED照明への更新)
小中学校、幼稚園	職員室、普通教室等の照明設備の高効率化(LED照明への更新)
公民館	空調設備の更新
中学校、ライフパーク倉敷	照明設備の高効率化(LED照明への更新)
(今後実施予定分) 小中学校、高等学校	屋内運動場の照明設備の高効率化(LED照明への更新)
小中学校	職員室の照明設備の高効率化(LED照明への更新)
中学校	照明設備の高効率化(LED照明への更新)

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内で の取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	有	・船穂幼稚園 太陽光発電パネル設置 (5 kW) ・倉敷南中学校 太陽光発電パネル設置 (10 kW) ・東陽中学校 太陽光発電パネル設置 (10 kW) ・倉敷支援学校 太陽光発電パネル設置 (10 kW) ・倉敷中央学校給食共同調理場 太陽光発電パネル設置 (20 kW)
その他	無	

## 【その他特記事項】